

残価設定ローンやリース終了後はどうする？

ここ何年かの新車の買い方で、月々の支払いを安く抑えられる残価設定ローンや、税金関係やメンテナンス代を含ませられるリースが増えていますが、最終払いである残価分は『返却・買取り・残価分を再ローン（再リース）』のどれかを選ぶことが出来るのですが、どうも大半の方がディーラーで残価価格額でそのまま下取りに出したり、リース会社に返却する方が多いようです。

殆どの残価設定価格は、規定以内なら通常の下取り（買取り）相場を大きく下回らないように設定されているので（残価設定が高過ぎると月々払いは安くなるが、最終払いの際に持ち出しが発生してお客さんとトラブルになる為）、そのまま返却や下取りに出すと安く手放してしまう事になります。

じゃあどうすれば一番良いのか？ですが、当社にご連絡頂き、現在の買取り相場を確認して残価設定額・下取り額と比較し、当社の買取り額の方が高ければ、手元にお金が残ったり次の車の資金

として有効に使う事が可能です。

高額車輛で残価設定ローンを組む方は5〜7年間の支払いを組むケースが多いのですが、この場合は注意点があります。

このヨモヨモ新聞で再三にわたって書いてきたので、昔から読んで頂いている方は気付いたかもしれませんが、買取り価格というのは中古車の輸出の絡みで3・5・7年で大きく買取り相場が変わる場合があります。まして、特に5年又は7年過ぎると数十万円も値段が変わる車種もあるので、どうせなら残価設定価格よりも高く売却して手元にお金を残したり次の車の資金に使いたい！という場合は、ギリギリまでは使用せず、4年半又は6年半くらいで早めに一度査定をして現時点での愛車のお値段の確認をすることをお勧め致します。

いま、特に買取りしたい車

- * 現行型ジムニー及びジムニーシエラ。
- * ヴェゼルハイブリッドRS（ホンダセンシング付き）
- * H25〜クラウンハイブリッド・ロイヤルサルーン
- * ハイエース * カローラ系 * プレミオ・アリオン
- * ミラココア・ラパン

勿論、その他のお車も大歓迎ですので、お気軽にお問い合わせください。



査定依頼フリーダイヤル

0120-14-2236

イーヨ ブーブーミロ